

こんにちは 議会です

 紀の川市議会だより

平成20年[2008]11月1日発行

No.7

紀の川市の 歴史を散歩

百合山新四国88ヶ所



歌聖
西行

歎けとて
月やけものを
思はする
かゝら顔なる
わが涙かな

- 平成19年度一般会計決算審査……………P 2
- 平成20年度一般会計補正予算審査……………P 4
- 条例の制定および一部改正……………P 5
- 市政を問う（一般質問）……………P 6
- 各委員会報告……………P 14
- よくある質問（下水道）……………P 17
- 〔特集〕紀の川市の歴史を散歩……………P 18



耐震工事が終了した田中小学校

平成19年度に総額6千766万1千908円の調査費用をかけ、紀の川市内16の小・中学校の校舎等耐震二次診断（平成18年度は3校実施）を行った結果、^{*}IS値0.3未満の学校もあった。この報告がありました。

各学校の数値については、地震防災対策特別措置法で義務付けられてい

全小・中学校の耐震診断終わる IS値0.3未満の学校もあり！

るので、県からの指示があり次第公表するとのこと。市としても大切な子どもたちが1日の大半を過ごす重要な施設であり、保護者の方々も心配だと思うので、危険度の高い施設から早急に耐震工事等の対応を行うとのことでした。

平成19年4月から、紀の川市全域で地域巡回バスが運行されている。細野・貴志川、桃山、輿測の2コースについては日曜日に運行していない状況なので、今後日曜日に運行する予定はないのかと質問したところ、旧町時代に日曜日に利用者が少なかったことから、日曜日は運行していない。合併をし、状況が変わっているので、平成20年

地域巡回バス 全コース日曜日も運行

11月から試行運転を行い、その利用状況と巡回バス全域でのアンケート調査を基に検討する。ただ、日曜日の追加運行を実施すると、バス1台当たり年間約80万円の追加費用が発生するので、地域公共交通会議の中で慎重に協議したい。



地域巡回バス

市の広報誌等の配布については業者へ委託しており、平成18年度は、2万4千363世帯への配布で委託料1千962万5千713円。平成19年度は、2万4千736世帯への配布で2千132万2千650円となっている。

区長会の中でも、地域の交流、高齢世帯等への声かけ運動の観点から、

地域交流が責任達成か 広報誌配布

自治区での配布を行うとはどうかという意見も出ていたが、市としては自治区に加入されていない方への配布漏れが懸念されるので、より確実に市からの情報を市民に伝達できる業者による配布を行っていきたいとのことでした。

※IS値とは、耐震改修促進法に基づき定められた構造耐震指標と云って、耐震診断で判断の基準となる値をいう。

耐震診断の結果はIS値という値で示される。

一般的に言われているIS値の目安：

旧建設省の告示（平成7年12月25日）による

IS値0.3未満：地震の震動および衝撃に対して倒壊し、または崩壊する危険性が高い。

IS値0.3以上0.6未満：地震の震動および衝撃に対して倒壊し、または崩壊する危険性がある。

IS値0.6以上：地震の震動および衝撃に対して倒壊し、または崩壊する危険性が低い。

平成20年第3回定例会

平成19年度紀の川市一般会計決算

歳入総額

272億4,322万円

(平成18年度 271億3,225万円)

歳出総額

265億5,528万円

(平成18年度 262億9,660万円)

ごみ分別で収入アップ!!

市民の協力のもと、ごみの分別回収が行われていたが、執行部より平成19年度中に回収したごみを再資源として、業者に売却した実績の報告を受けました。

アルミやスチールで1千596万9千406円、ペットボトルで76万7千632円、紙類で514万3千860円、その他不燃性粗大ごみで714万1千84円。合計2千902万1千982円が市の収入となったとのこと。

平成18年10月から現在のごみの分別収集が始まり、平成19年度が初めて1年を通じてごみの分別を徹底できた年でした。

たとえ一つのごみであっても、住民一人ひとりが正しく分別を行い、それが積み重なれば大きな財産となることが分かりました。今後とも皆様のご理解とご協力をお願いします。



粉河支所ごみ集積施設

平成20年度一般会計補正予算（第2号）

生活支援センターに 相談集中

Q 障害者自立支援費で相談支援充実・強化事業委託料の委託先、相談件数等の現状は。

A 打田地区にある「麦の郷紀の川・岩出生活支援センター」に委託しており、相談件数は平成19年度実績で3千353件である。



紀の川・岩出生活支援センター 麦の郷

斎場統合へ

Q 斎場費の五色台広域施設組合負担金9千406万3千円の増額内容と、全体の事業費は。

A 駐車場が狭いため、拡張工事を行い平成20年・21年の2年間で完成する。
全体の事業費は、3億7千229万9千円であり、その内市の負担は、1億278万5千円である。



五色台聖苑

耐震補強工事に着工

Q 市内の小学校で、耐震基準値（IS）が03未満である校舎の今後の補強対策は。

A 基準値に達していない校舎があり、補強対策については、今回改正された地震防災対策特別措置法のなかで、平成22年度まで3分の2の補助があるため、危険度の高い校舎より耐震化をはかり、その後については合併特例債を活用し、順次計画的に補強工事をしていきたい。



今年度改築する安楽川小学校

紀の川市都市計画税 条例の一部改正

Q 都市計画区域の見直しは。また、改正後の市民に対する対応は。

A 計画区域の見直しにより除外される区域や参入される区域がある。市民への対応については、自治連絡協議会や区長会を中心に説明会を開催する。

紀の川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

Q 極小ゴミ袋導入の効果とその周知方法は。

A 高齢化が進む中、軽量化が図られ有効利用できる。周知方法は市の広報誌等で行う。

～紀の川市指定 一般家庭用 もやすごみ専用袋（サイズ表）～

(大) 1袋 10枚入り(100円)
(容量) 45ℓ
(厚さ) 0.03mm
(寸法) 縦 800mm × 横 650mm

結んでお使いください

**もやすごみ専用袋
一般家庭用(大)**

- カン・ビン等もえないものは絶対に入れないでください。
- 台所のごみは十分に水切りをしてください。
- 収集日当日の午前8時までに必ず出してください。

地区名 氏名

紀の川市

(小) 1袋 14枚入り(100円)
(容量) 30ℓ
(厚さ) 0.03mm
(寸法) 縦 700mm × 横 500mm

結んでお使いください

**もやすごみ専用袋
一般家庭用(小)**

- カン・ビン等もえないものは絶対に入れないでください。
- 台所のごみは十分に水切りをしてください。
- 収集日当日の午前8時までに必ず出してください。

地区名 氏名

紀の川市

(極小) 1袋 20枚入り(100円)
(容量) 20ℓ
(厚さ) 0.025mm
(寸法) 縦 550mm × 横 400mm

結んでお使いください

**もやすごみ専用袋
一般家庭用(極小)**

- カン・ビン等もえないものは絶対に入れないでください。
- 台所のごみは十分に水切りをしてください。
- 収集日当日の午前8時までに必ず出してください。

地区名 氏名

紀の川市



那賀浄化センター

紀の川市公共下水道条例の制定

Q 下水道事業全般について、人口が減少し財政的な問題もあるので、今後下水道事業全体を見直すのか。

A 現在、合併浄化槽や農業集落排水事業との費用比較を行い、さらに紀の川市のまちづくり構想にそった形で見直したい。また、県の流域下水道

Q 下水道排水設備指定工事店の数は。

A 平成19年度末で指定業者の数は114社。その中で市内業者は70社。

の計画と調整を図りながら、効率的な事業の方法を採用したい。

Q 紀の川市と岩出市の料金格差がスタート時点からあると将来的に格差解消は難しいのでは。

A 岩出市とは地形も違うし個々の状況も違い、将来の維持管理費や効率性も違うので同一料金は難しい。

Q 紀の川市麻生津簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

A 修繕料1千22万円の増額補正の内容は。

8月6日に落雷を受け、制御盤等が故障したための修繕料であり、施設の落雷対策は、簡易水道等の統廃合を含め、その中で避雷器の設置を進めていきたい。

平成20年度各会計補正予算、平成19年度の各会計決算、議員提出議案など86議案を審議した結果すべて原案どおり可決されました。



寺西 健次 議員

住居地周辺での耕作放棄地は、害虫や火災の発生もあり農業委員会を通じて、地権者に連絡をとり適正な管理を指導するが、2割ぐらいの人は対

問

育成総合支援協議会を設立し、耕作放棄地対策等について取り組んでいる。

答

農林商工部長

昨年、市・JA・農業委

輸入穀物価格の高騰で食品が値上がりし、一方では食料生産の農地の耕作放棄地が増大している。今後、食料自給率の向上を目指して耕作放棄地の活用が考えられるが、耕作放棄地解消に向けての取り組みはどうか。

問

耕作放棄地
解消策は

答

市長・農林商工部長

応しないと聞くがこの場合の市の方針はどうか。

当地に居住していない等により、対応できていない地権者があるが、今後国や県と連携して対策を検討したい。また、本格的に生産放棄地解消に向けて、ほ場整備事業を推進していきたい。



イノシシよけ電気柵

問

農作物の鳥獣被害対策

深刻化する有害鳥獣の被害防止のために国は、有害鳥獣被害防止特別措置法を制定したが、それに基づき紀の川市の取り組みはどうか。

答

農林商工部長

イノシシやアライグマの農作物への被害が急増しており、猟友会による捕獲や、電気柵への3分の2補助の導入や、集落

問

収穫直前の被害は、農家が再生産意欲をなくす。今後の被害軽減対策に對し、市長の決意を聞く。

答

市長

広域的に働きかけ、鳥獣の数を減らし被害軽減に努めたい。



吉田 隆三郎 議員

分譲団地内道路で、会社・個人所有で舗装など

答

建設部長

市民には、公平なサービスが必要で、対策と補助基準も研究して改善してはどうか。

認定外道路の整備対策を

問

開発業者が造成した団地の道路で、市道に認定されていない認定外道路が、長年、補修もされず困っている所がある。道路所有者に対し、市道への認定指導や勧告が必要だが、市の対応はどうしているのか。

問

安全な生活道路に

貴志川町の長山団地内道路上の下水マンホールが、道路面より高く設置され、通行上危険な構造で、旧町時代からも指摘したが、改修が進んでいない。いつ頃までに行うのか。

答

建設部長

マンホール403箇所の内、25箇所を改修している。団地開発から約30年経過しており、舗装が傷んできている状況もあり、市道改良工事の際に改良していきたい。



マンホールを避けて通る車

答

市長

危険な箇所から改修してきたが、今後、計画的に道路舗装も前向きにすすめていきたい。

いっぱん質問

市政を問う

寺西 健次 議員

・農業振興について

吉田 隆三郎 議員

・生活道路の整備について

田代 範義 議員

・地球温暖化対策について
・エコキャップ運動について

坂本 康隆 議員

・J R和歌山線の活性化対策について

高田 英亮 議員

・放課後子ども教室と学童保育の充実について
・安心して子どもを産み育てられる環境づくりについて

堂脇 光弘 議員

・消防団について

高橋 顯司 議員

・都市計画・都市計画税について
・火葬場について

岩坪 初雄 議員

・スクールサポーターの活動について
・幹線道路の清掃について
・自主防災組織の現状

前田 正昭 議員

・J R打田駅周辺の整備と本庁舎へのアクセス道路としての都市計画道路について

松本 哲茂 議員

・管内の橋の調査について

原 延治 議員

・国の財務指標による指導と紀の川市の財政について
・紀の川市の治安について

石井 仁 議員

・障害者施策について

杉原 勲 議員

・税の収納率と今後の取り組みについて

岡田 勉 議員

・公共交通の充実について
・行政と住民の協働について

一般質問の内容については、要旨のみ掲載しています。

なお、原稿については、各質問者が投稿したものであり文責は質問者にあります。

くわしい内容を知りたい方は、会議録の閲覧ができますので市議会事務局議事調査課までお問い合わせください。(TEL 77-0892)



高田 英亮 議員



学童保育で宿題をする子どもたち

丸栖校区に学童保育を

問

学童保育は安心して子どもを預けられ、働く父親、母親にとってぜひとも必要、希望の出ている丸栖小学校区への学童保育を設置しては。

答 保健福祉部長

学童保育の設置については、国の補助金規定で人数の制限があるため、なかなか学校区ごととはいかない。しかし、丸栖地区についてはアンケート調査でも要望があったため、現状を見つつ前向きに検討していきたい。



田代 範義 議員

公用車をバイオ燃料車に

問

市の温暖化対策および環境対策の取り組み状況と今後の対策は。

答 市民部長

市自らの事務・事業によって発生する温室効果ガスの排出量抑制を図ることにより、環境への負荷を低減し市民および事業者の環境保全への取り組みを推進することを目的に「紀の川市地球温暖化対策実行計画」を策定した。

この計画は、平成18年を基準として使用された電気、燃料および焼却した処理量等で算出された温室効果ガス総排出量1万1千55t-CO₂を平成20年より5年間で、5%削減するものである。温室効

果ガスの約54%は、ごみの焼却や水道の電気使用量であり、市民のご理解、ご協力が不可欠である。さらにごみの分別による資源化、節水等啓発に努めたい。

問

廃食用油によるバイオディーゼル燃料「BDF」精製事業を市で取り入れては。

答 市民部長

低公害車燃料は、(CO₂削減)地球温暖化防止、市民の環境意識の向上、環境型社会の形成を促進する効果等がある。市で取り組むには、回収後の廃食用油の燃料化施設の整備、回収方法やコスト面等課題もあり、今、広域でゴミ処理施設整備を計画中で、この枠組みの中でできないか、他市町と調整を図り、市民・行政と連携し検討をしたい。



紀の川市パッカー車

世界の子供達の命を救おう

問

ペットボトルのキャップ800個でポリオワクチン1人分になるそうである。このワクチンがあれば多くの子供たちの命が救える。市として収集する考えは。

答 市民部長

収集運搬コストで難しい面がある。運動の趣旨は賛同できるので、市民団体等に働きかけていきたい。

機構改革

問

市民の生命と財産を守る紀の川市の消防団は、連合消防団であり、団長が5人であるが、団長は1人でもいいのではないか。

答 総務部長

紀の川市の消防団は、合併前の旧町単位の消防団の体制を維持し、連合体制をとっている。消防団は各地域で、それぞれが消火等の訓練を重ね、緊急にあたっては消防の任務を果たすため、部隊行動は欠かせないものである。

そのため、一気に消防団を統一すると、その活動



堂脇 光弘 議員

名手駅止復活を

問

上り粉河駅止めを延伸し、一時間に一本の運行を増便し利用客の不便さを解消するため名手駅止めの復活はできないものか。

答 企画部長

紀の川市の東の玄関口名手駅までの増便はまちづくりの観点から確かに重要でJRと協議を重ねてきたが、大変難しい状況であり、駅周辺整備と賑わいの創出は、市内全駅に共通した課題である。今後、まちづくりを考える上で、関係機関と連携しながら対策を講じた

問

観光スポットとして脚光をあびる観光の拠点に、名手駅を位置づけ、駅前の整備や駅舎の活用をはかり観光物産のアンテナショップに活用しては。

答 市長

JR和歌山線の現状では増便について、大変きびしい状況である。まず、利用促進をどう進めるかが大事なことで、市としてもいろいろ考え和歌山線を活性化するために、積極的にJRに働きかけていきたい。



JR 名手駅



老朽化した消防器具庫

動に支障が出ると考えられ、連合体制としている。

経費節減等、体制の見直しもしていく必要はあると考えるが、しばらくは、現体制で維持したいと考える。

問

団員確保が困難な状況の中、分団を統合してはどうか。

答 総務部長

消防団員は全国的に減少している状況であり、分団を統合して、消防団活動を維持していくという方法もあるが、消防団は、消火活動だけでなく、

日常の訓練を通じ、住民に対し防火・防災思想の普及や、風水害等の災害が発生した場合の防災活動も行っている。

これらの活動を円滑に行うため消防団本部を中心に、地域に密着した体制を形成しており、できるだけ細かな消防防災活動を行っていく上でも、各地区に分団あるいは部を設けておきたいとの考えである。



前田 正昭 議員

現在、策定中であり、具体的な答弁はできかねるが、上位計画の長期総

答 建設部長

問 都市計画道路は
旧打田町で都市計画決定されている都市計画マスタープランは、都市計画法に基づいて策定する、本市将来像と



JR 打田駅周辺

答 企画部長
打田駅は、紀の川市の玄関口として位置づけをしている。駐輪場の拡張整備、駐車場の整備、バス路線の

問 駅前広場は

合計画や県が定める都市計画区域マスタープランに即しつつ、住民の皆様の意見を反映しながら策定したい。



松本 哲茂 議員

19年度より3年計画で調査をする。3段階に分けてデータを作成し緊急を要する橋以外は、調査が終了しだい計画をたて、順次補強修繕等を行っていく。

答 建設部長

問 大丈夫か、管内の橋
本市管内に10 m以上の橋が176ヶ所、また10 m以下になると630ヶ所余りの数になる。道路構造で重要な施設である橋梁の点検早期の補修、補強により橋の長命化を図るための調査を、19年度より実施している。今回の調査は、10 m以上の橋176ヶ所が対象になっているが、調査した後の対策は。

問 19年度より実施している紀の川市全域の橋の調査点検、貴志橋の重量制限について、市長の



貴志橋（貴志川町内）

答 建設部長
21年度で調査する予定。今後修繕計画のなかで、重量制限、補修計画の位置付けをして、安全に利用できるような橋梁管理に努めたい。

問 貴志橋に重量制限を

答 建設部長
21年度より計画し調査することになっている。調査は業者でなく職員が研修を受けた後、調査し安全に渡れるように努めていく。



高橋 顕司 議員

問 都市計画事業は
19年度都市計画事業はどんな事業をしたのか。

答 建設部長
19年度は旧町からの継続事業で公園、名手駅前整備、街路事業、下水道等実施した。マスタープランは都市計画法に基づき将来のまちづくりの基本的な方針、方向を定める計画の策定である。旧町のマスタープランを継承し、市全体としてより大きな視点で検討している。

問 火葬場はどうなる
8月6日打田地区の火葬場が火災で被害を受けたが、今後打田火葬場の取り扱いについては。



打田火葬場

答 市民部長
打田火葬場存続は、老朽化し耐火構造になっていないため難しく、桃山、粉河、那賀火葬場で7炉あり、人口的にも対応が可能なため、廃止の方向で検討している。五色台広域施設組合施設の利用は平成25年から供用開始すべく計画している。火葬場の老朽化

問 火葬場はどうなる
8月6日打田地区の火葬場が火災で被害を受けたが、今後打田火葬場の取り扱いについては。



岩坪 初雄 議員

問 「基本に忠実」に
子どもの登下校時の安全を守るためのスクールサポーター（子ども見守り隊）の活動が近年一部地域で弱体化している様に見受けられる。立て直しを図る必要があると思うがどうか。

答 教育部長
現在も積極的に取り組んでいる地域とそうでない地域がある。PTA、ボランティア、登録者、地域の方々の協力を得て地域性を考慮した活動や各校独自の取り組み等を計画するとともに、「協働」の意識を深めていただき、より一層充実させたい。

問 幹線道路の美化を
本市のイメージアップを図るために幹線道路を美しくする必要がある。国道・県道はそれぞれ国・県へ強く要望する。市道の幹線道路は、現在請負、作業員、各地区に委託、ボランティアによる実施等多くの方法で維持管理がされているがまだまだ不十分の感がする。厳しい財政状況から請負、作業員による清掃の拡大は困難であると思われるので、「協働」の観点から各地区に委託、ボランティアによる清掃をより一層強化し、きれいな道路づくりに取り組ん



頑張るスクールサポーター

問 幹線道路の美化を
本市のイメージアップを図るために幹線道路を美しくする必要がある。国道・県道はそれぞれ国・県へ強く要望する。市道の幹線道路は、現在請負、作業員、各地区に委託、ボランティアによる実施等多くの方法で維持管理がされているがまだまだ不十分の感がする。厳しい財政状況から請負、作業員による清掃の拡大は困難であると思われるので、「協働」の観点から各地区に委託、ボランティアによる清掃をより一層強化し、きれいな道路づくりに取り組ん



淡路市役所庁舎

庁舎建設については、合併協議の中で建設場所のみ決定しており、現在検討委員会を設置し、他の公共施設の整備とあわせ協議中とのこと。建設規模等については、淡路市を参考に

7月24日・25日の両日、兵庫県淡路市と南あわじ市の視察研修を行いました。淡路市は、平成17年4月1日に旧津名郡5町が合併し発足しました。現在の本庁舎は、新庁舎を建てるまでの仮庁舎として、合併前に完成したもので、庁舎の概要は延べ床面積4千632㎡、鉄骨3階建て、総工費は5年のリース方式で8億7

千180万円です。淡路市は、財政状況が厳しく、本庁舎の建設を残念し、仮庁舎を本庁舎として使用することに決定しました。また、旧町単位に設置している総合事務所（支所）については、市民の利便性を考え廃止は考えていないとのこと。一方南あわじ市は、平成17年1月11日に旧三原郡4町が合併し発足しま



南あわじ市での研修

し、本庁舎建設後は、各旧町単位に設置している支所は廃止する方向で考えているとのこと。し、本庁舎建設後は、各旧町単位に設置している支所は廃止する方向で考えているとのこと。

両市とも、合併後も財政状況は非常に厳しく、庁舎建設については慎重に取り組んでいました。当委員会は、以前からお知らせしているように、分庁舎方式の無駄を考えると新庁舎の建設は必要であるが、市の財政状況を考えると、グレードが高いものではなく、実用的で環境に配慮した設計にするよう執行部に要望していきます。

庁舎建設調査特別委員会視察研修報告

厚生常任委員会（研修）

7月17日・18日の両日、長野県飯田市と愛知県春日井市へ環境問題対策事業についての先進地視察研修を行いました。

飯田市は、平成9年には国から全国の先駆けとなるエコタウンの承認を受けるなど、先進的に環境問題対策に取り組まれている市であります。

飯田市立鼎みつば保育園を訪



飯田市鼎みつば保育園

太陽光発電事業は、国の補助金や、市民からの出資金を活用し、市内NPOが中心となって設立した「おひさま進歩エネルギー株式会社」が、市内の保育所や公民館などの公共施

れ、多くの受講者があり、1階の広場では、粗大ごみとして出された自転車や家具などを修理し、販売する展示会が開催されていました。

また、春日井市では環

境問題に関心のある市民団体が活躍されており、毎年大規模な市民消費生活展が開催されておりま

す。紀の川市としても、行政・市民・企業がパートナーシップを結び、環境問題解決に向けて、協働することが大事であると改めて感じた研修でした。



春日井市での研修

次に春日井市を訪れ、資源循環型社会に転換することを目的に建設された「エコメッセ春日井」を視察研修しました。

エコメッセ春日井では、環境問題に関する講座が年間80回以上開催さ

委員会報告

産業建設常任委員会（研修）

7月31日・8月1日の両日、徳島県徳島市と兵庫県南あわじ市への視察研修を行いました。

徳島市は、平成12年に農業施策の指針である「新徳島市農業・農村振興ビジョン」を策定し、平成18年にこれを見直しました。

今回のビジョンは、「健やか新鮮ブランド産地・徳島づくり」をキャッチフレーズとして、農産物のブランド化の推進および農産物の安全・信頼の確保を主要な目標とし、あわせて多様な役割を果たす都市農業の振興を目指しています。

また、今回の改訂で、基本目標や数値目標を設定し、今後重点的に取り組む対策を明確化していました。



南あわじ市での研修

このビジョンでは、市が実施すべき施策にとどまらず、農業者や生産者団体が主体となつて行う施策や消費者や関係機関等の理解や協力が欠かせない施策もあり、今後、本市の農業振興施策を考えるうえで、なおいに参考になりました。

次に、南あわじ市は、平成17年1月11日に旧三原郡4町が合併した人口5万3千人の市です。

南あわじ市では、「ふれあい共生のまち再生計画」の中で、南あわじ市では、下水道加入率の向上のため、



徳島市での研修

下水道加入促進課を設置し個別訪問をおこなうとともに受益者負担金や下水道料金も統一し、早期接続者奨励金制度等を導入しています。本市においても12月に公共下水道が一部供用開始される予定であるので、本委員会としても執行部と十分協議をして進めてまいります。

新庁舎建設候補地決まる

庁舎建設調査特別委員会

前回の議会だよりでお知らせしました新庁舎建設候補地について、庁舎南側のJA紀の里敷地購入を断念したあと、市では現在の庁舎敷地への建設について検討を進めてきました。

今回、市長から現有施設の有効利用と財政面等を考慮し、また、敷地内への建設が可能と判断し、現在の庁舎敷地に建設することが望ましいと本委員会へ提案されました。

9月19日、委員会を開催し、各委員から意見を聴取したあと、採決した結果、市長の提案どおり現在の庁舎敷地への建設に同意することに決定し、全議員に報告いたしました。

中国友好都市濱州市政府友好訪問団来市

ひん しゅう
昨年の紀の川市と中国山東省濱州市との友好都市提携に伴い、10月6日に濱州市長を始めとする濱州市政府友好訪問団9名が来市され、歓迎式典が開催されました。

また、桃源郷運動公園において、記念植樹が行われました。



いくらかかるの？ 下水道

平成20年12月10日に一部地域でスタートします。

よくある質問

Q 下水道に接続するのに負担金は必要？

A 接続するには負担金（受益者負担金）が必要です。
1 敷地あたりの基本額 1 0 万円と敷地面積 1 ㎡に対して単価 5 0 円を乗じた金額の合計となります。
※ 1 戸は、土地が 2 筆以上あっても 1 敷地とします。

Q 受益者負担金を納める時期はいつ？

A 宅内排水設備工事の申請があったときとなります。

Q 下水道の使用料はどうなるの？

A 水道のみ使用の場合

区 分	基本料金	超 過 料 金
一 般	10㎡まで 1,365 円	10㎡を超えた場合 1㎡あたりプラス 168 円
公衆浴場		1㎡あたり 10.5 円

※ 10 円未満切捨て
また、井戸水のみ使用、水道と井戸水併用の場合算定方法が変わります。
(基本として水道の使用水量が下水道の使用水量となりますが、井戸水を併用されている場合は、井戸水分の認定水量が考慮されます。)

Q 助成金はあるの？

A 1 年以内に加入の場合 7 万円
2 年以内に加入の場合 5 万円
3 年以内に加入の場合 3 万円
※ 宅内排水設備工事費の見積金額の範囲内で、
供用開始日から工事が完了した日までの期間。

あなたの家からこのように接続します。



道路の下にはこのような管が入ります。



詳しくは紀の川市建設部下水道課（☎ 6 6 - 1 1 0 0）までお問い合わせください。

意見書

……… 地方の道路整備の促進と安定的な財源確保を求める意見書 ………

〔要 旨〕 道路は、国土の均衡ある発展と豊かな社会生活の実現に欠かすことができない最も基本的な社会資本であり、整備促進には住民から強い期待が寄せられているなか、本市はこれまで、あらゆる機会を通じて地方の道路整備の推進と道路財源の確保を訴えてきた。
半島地域に位置し、道路整備が著しく立ち遅れた和歌山県にあって、紀の川市は関西国際空港臨空圏の中核都市として、広域的な交流を図る礎となる都市基盤整備を進めるために現在、京奈和自動車道、国道 480 号線の道路整備が推進されている。さらに本市にとって府県道泉佐野打田線の整備促進は喫緊の課題である。京奈和自動車道の打田 I C から阪和自動車道の上之郷 I C を結ぶ（仮称）紀の川関空連絡道の整備促進、打田 I C から国道 24 号線に至る県道の四車線化の実現などは、県北部を代表する広域主要幹線道路としての機能を有することになるため、国土軸へのネットワークの形成と交通アクセスの早期整備が急務の課題である。
よって、道路特定財源の一般財源化後においても、地方に必要な道路整備が、着実に進められるよう強く要望するものである。

〔提 出 先〕 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、経済財政政策担当大臣、行政改革担当大臣

〔可決（全員賛成）〕

……… 原油価格高騰に対する緊急対策を求める意見書 ………

〔要 旨〕 急激な原油価格の高騰は、ガソリン代・灯油代の値上がりに加え、原材料費や穀物価格の高騰を招き、パン・即席めん・乳製品など、食料品から日常生活用品にいたるまで価格を上昇させ、国民の暮らしに深刻な影響をおよぼしている。
このような状況の中、特に農業者は、農産物価格に対し生産費高騰分の価格転嫁は困難な状況にあり、さまざまなコスト低減策に取り組み、経営維持のため懸命な努力をしているが、著しく経営を圧迫しているのが現状である。
よって国におかれては、国民生活を守り経済活動を安定させると共に、安全で安心できる農産物を安定的に供給するために、原油価格の高騰に対する緊急対策を強く要望するものである。

〔提 出 先〕 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣、経済産業大臣

〔可決（全員賛成）〕

募 集 中

あなたのお店を「広報紀の川」と
「紀の川市ホームページ」で広告しませんか？(有料)

【問合せ】紀の川市広報広聴課（TEL 77-2511 本庁）

特集

紀の川市の歴史を散歩 Part1

安政四年（1857年）、百合山新四国八十八ヶ所は当時の豪族や貴族が発起し百合山一帯に霊場を開いたもので、当時は参詣者が殺到し他に類を見ない大霊場であったらしい。

ではその新四国八十八ヶ所めぐりといきましょう。
出発してすぐ七番・十一番の案内板が目飛び込んできて順路が分らない！

気を取り直して地図とニラメッコして再度挑戦。ありました、まず沿道の左手口から入って第七番（十楽寺）にたどり着く。もうこれだけで満喫…くじけずに沿道をもどって…

第八番（熊谷寺）から順序よく訪ねていける。

第十九番（立江寺）まで来ると「ふるさと大賞受賞記念碑」があって、番外の不動の滝が又、歩き疲れた身を癒してくれる。

第三十五番（清滝寺）まで来るとあずまや休憩所があってちょっと一服。ハイキングを兼ねて巡拝に来るファミリーやヤングは展望所の憩いの広場でランチにするのも良いかも。

昭和4年（1929年）竹房橋完成に合わせて地元有志等の力添えで新四国八十八ヶ所は再興され、供養日には臨時列車も出て20万人もの参詣者があったそうだ。

百合山を歩いて最後八十八番（大窪寺）に到着。占めて三時間おつかれさん。

戦後は参詣者も激減し荒廃していたが、昭和62年5月に歴史の道として再興した。地元の方々のご尽力に心から敬服いたします。

平成4年（1992年）から百合山が桜一色に染まるころ3月、「花まつり」が行われる。白装束の巡礼者達が巡拝するイベントもあって待ちどおしい。また、この11月には落ち葉ロードを踏みしめウォークラリーも実施される。

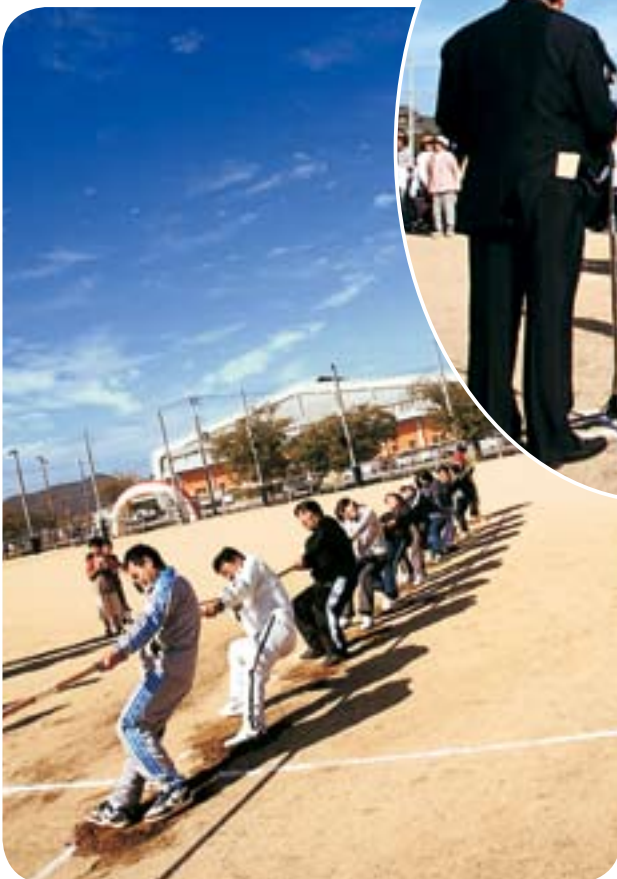
紀の川の歴史の散歩道をぜひ味わって下さい。

さかのぼる事890年西行法師（俗名 佐藤義清）が竹房に生誕したことが分かり石碑（表紙写真）も建つが、これらの歴史的物語を記するにはあまりにも膨大でこれでおしまい。





▲川原小学校の稲刈り



▲紀の川市スポーツフェスティバル2008



▲白水園でのラジオ体操

編集後記

天高く馬肥ゆる秋、皆様におかれましても清々しい日々を過ごされていることとお慶び申し上げます。

今年は、地球温暖化の影響かゲリラ豪雨や落雷が各地で発生し強い地震も何度か発生しました。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

また、心配される南海・南海地震の今後30年以内の発生確率も60〜70%程度といつ何時に発生するかも知れません。

市民の皆様にはあらゆる自然災害に対し「たいしたことはない」とか「自分は大丈夫」と言う意識、信じたくない心理を取り除き、よりいっその防災意識の向上に取り組んでいただければと切望するしだいです。

M・K